

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和8年3月25日（水）

場所：全員協議会室

午後1時15分 開議

午後1時37分 散会

【上程（予定）議案の補足説明】

1. 半田市市税条例及び半田市都市計画税条例の一部改正の概要について

総務部長（伊藤奈美）：資料に基づき説明

質疑なし

2. 半田市国民健康保険税条例の一部改正について

福祉部長（小林徹）：資料に基づき説明

有留麻由議員：多くの世帯に影響がある改正だが、専決処分という方法をとることの妥当性をどう考えるか。

総務部長（伊藤奈美）：不利益を被る方へ即時適用するため可及的速やかな対応が必要であります。3月31日までに国で成立しない場合は、臨時会をその際を開いていただくということも難しいので、専決処分をさせていただくということになります。

【報告案件】

3. 育休等業務支援加算の導入について

企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明

中村和也議員：勤勉手当の加算0.06か月分について、複数人の職員で分担した場合の具体的な計算方法や上限はどのようなか。

企画部長（大木康敬）：増加した業務量の割合に応じて按分することになります。1人で全ての業務を引き継いだということであれば、上限の0.06か月分が可算される仕組みです。

有留麻由議員：欠員補充ができないための措置か、それとも補充せず現職員で回すことを推奨するものか。

企画部長（大木康敬）：欠員補充を優先としますが、病休の延長が続く場合など、一時的に現職員で対応せざるを得ない期間の頑張りを正當に評価するためのものです。

坂井美穂議員：業務の性質によって負担感が異なる中、納得感のある按分は難しいのではないか。

企画部長（大木康敬）：画一的なルール化は困難なため、所属長が支援する職員と対話の上で、貢献度に応じた配分を決定する運用とします。

4. パブリックコメント手続の結果及び各種計画等の策定について

企画部長（大木康敬）：資料に基づき説明

質疑なし

5. 高齢者物価高騰対策給付金の進捗について

福祉部長（小林徹）：資料に基づき説明

質疑なし

午後1時37分 散会